

麦類赤かび病注意報発表！

～赤かび防除を徹底しましょう！～

麦類赤かび病の注意報が発表されました。六条大麦（ファイバースノウ）については、開花期に降雨の影響を受けているところが多く、今後赤かび病の多発が懸念されます。



赤かび病罹患穂

そのため、開花始め～開花期とその7～10日後頃の2回防除を徹底してください。

また、農薬散布後に気温が高く、曇雨天が続く場合は、2回目の防除実施から7～10日後に3回目の追加防除を実施してください。

赤かび病防除薬剤例（大麦）

(令和7年4月9日時点の農薬登録情報)

薬剤名	散布方法	使用量 (10aあたり)	散布量 (10aあたり)	使用時期	使用回数
ワークアップ粉剤DL	動力散布機など	3kg	—	収穫7日前まで	3回以内
ワークアップフロアブル	乗用管理機など	2000～3000倍	60～150L		
	無人航空機	10～24倍	0.8L		
トップジンM粉剤DL	動力散布機など	4kg	—	収穫14日前まで	出穂期以降は1回以内
トップジンMゾル	乗用管理機など	1500倍	60～150L		
	無人航空機	8倍	0.8L	収穫21日前まで	
ミラビスフロアブル	乗用管理機など	1500～2000倍	60～150L	収穫14日前まで	2回以内
	無人航空機	8～16倍	0.8L		

農薬使用時には、必ず容器のラベルを確認し、登録内容にしたがって使用してください。